

2011

5

目次
CONTENTS

- | | | | |
|----|----------------|----|------------------|
| 2 | 平成23年度市長施政方針 | 14 | まちの話題 ほか |
| 7 | アナログ放送終了のお知らせ | 16 | Information |
| 8 | 那珂市の平成23年度当初予算 | 19 | 那珂市消費生活センターです ほか |
| 12 | 議会 第1回定例会 | 20 | 表紙の裏側 ほか |



澄んだ春の青空に映える八重桜（静峰ふるさと公園）

市長施政方針

平成23年第1回那珂市議会定例会が3月8日から開催されました。その冒頭で海野市長が平成23年度の施政方針を表明しました。以下、施政方針の内容（予算の概要については別掲）についてお知らせします。

平成23年度那珂市一般会計、特別会計、水道事業会計の当初予算および各議案を提出するにあたり、市政運営の基本方針と主要な施策の概要を申し述べ、議員各位ならびに市民の皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

今日の地方自治体を取り巻く環境は、少子高齢化の一層の進行や人口の減少、地方分権の進展、さらには地域間競争など大きく変化をしてきております。また、急速な円高・デフレによる先行き不透明感から依然として厳しい財政状況や雇用状況が続いており、地域活力の回復に向け、国における地域主権改革と新成長戦略（「元気な日本」復活のシナリオ）の着実な実行を期待するものであります。

当市においては、平成20年に策定した第1次那珂市総合計画に基づき、計画的なまちづくりを進めてきました。現在の急激な社会状況の変化に対応するためには、新たな視点から政策を構築し、市政を進めていかなければならないと考えております。私は、「未来に夢がもてるま



■施政方針を述べる海野市長

入」、7つには、「農業・商工業の拠点となる「道の駅」の早期実現」であります。すべて、元気で住みよい、住みたくなるまちづくりを進めるうえで大切なことだと考えておりますので、新年度において直ちに取組みを開始いたします。

次に、平成23年度当初予算について申し上げます。

平成23年度の当初予算につきましては、市長に就任した直後の時間的制約の中で、可能な限り公約を盛り込むことに努めたところであります。まず歳入では、国の地方財政対策により地方交付税については増額、また市債については前年度同水準の額が見込まれるものの、収入の根幹となる市税は前年に引き続き減少し、歳出では高水準で推移する扶助費や公債費など依然として厳しい財政状況が続いております。

このように厳しい財政状況の中、歳入に見合った歳出の原則に立ち、徹底した経費の節減と財源の重点的かつ効率的な配分に努めた予算編成を行いました。その結果、一般会計

につきましては、前年度比1.1%増の169億8000万円を計上しました。

また、老人保健特別会計は廃止となりましたので、国民健康保険特別会計をはじめとする8つの特別会計の総額は、前年度比8.0%減の111億9545万円となりました。一般会計と特別会計の総額は、281億7545万円となり、前年度の当初予算対比では2.7%、7億8030万円の減額となりました。

さらに、水道事業会計につきましては、収益的収入が前年度比0.6%減の11億2002万6千円、収益的支出は前年度比0.8%増の11億1723万円、資本的収入が前年度比48.9%増の7958万円、資本的支出は14.5%増の5億1740万円となる予算編成を行いました。

続きまして、重点的に取り組む主要施策の概要につきまして、第1次那珂市総合計画に掲げる施策体系に即して申し上げます。

「一人ひとりが輝くまち」の実現を訴えて、市民の皆様の支持を得て、この場に立たせていただいております。そして、その実現のために、7つの重点政策をはじめ様々な分野において斬新な政策を約束しております。その重点政策は、1つには、「まちづくり委員会と市長の車座会議の定期的な開催」、2つには、「企業誘致のトップセールスで雇用と税収の確保」、3つには、「小学校6年生までの医療費の無料化」、4つには、「事業仕分けの実施による政策の見直し」、5つには、「窓口業務の日曜日開庁」、6つには、「デマンド交通（タクシー）システムの導

1 市民との協働のまちづくり

【広報事業】につきましては、市民の皆様が親しまれる広報紙を目指し、今後も市の話題や情報について、読みやすく分かりやすい紙面づくりに努めてまいります。また、市のホームページにつきましては、最新の行政情報を提供するとともに、閲覧者の意見も取り入れながら、さらなる充実を図ってまいります。

【広聴事業】につきましては、市民のための意見窓口である市民相談室をはじめ、市民ボックスや提案メールなどにより、広く意見聴取の充実を図るとともに、引き続きパブリックコメントを実施してまいります。さらに、平成23年度から市民との対話や意見交換を行うため、自治会ごとに出張市長室を開催し、行政への市民参加を進めるとともに、健全で開かれた市政運営を推進してまいります。

【市民とともに創る協働のまちづくりの推進】につきましては、平成22年3月に制定しました那珂市協働のまちづくり推進基本条例に基づき、平成23年4月から新たな市民自治組織に移行するにあたり、地区拠点施設などの整備や支援制度を充実させながら、各自治会および各地区まちづくり委員会の皆様や地域活動団体などと連携・協力して、安全で安心

して生活できる魅力あるまちを実現してまいります。また、総合保健福祉センター内に設置する「市民活動支援センター」では、各種情報の提供や活動の相談など、市民活動団体等の支援を推進してまいります。

2 安全で快適な住みよいまちづくり

【原子力の安全対策】につきましては、原子力安全協定に基づき各事業所への監視体制を継続するとともに、適宜立入調査などを実施して安全確保を図ってまいります。

【市民の安全・安心対策】につきましては、自主防犯組織の設立を引き続き促進してまいります。また、「犯罪のない安全・安心のまちづくり」への取組みとして、警察や防犯協会などと連携した防犯パトロールを充実し、地域と一体となった見守り活動を実施してまいります。

【消費生活行政】につきましては、安心した生活が送れるよう積極的な啓発を行うとともに、相談機能の充実を図るため、さらなる消費生活相談員の資質の向上に努めてまいります。また、出前講座の開催により、消費者被害の未然防止を引き続き図ってまいります。

【交通安全対策】につきましては、警察および関係団体と協力し、「交通事故防止運動」を展開し、多発する高齢者の死亡事故や自転車乗車中の事故防止に努めてまいります。また、飲酒運転や夜間の交通事故防止を呼びかけるなどの広報啓発活動を実施し、交通マナーの向上を図るとともに、高齢者や児童・生徒などを中心に交通安全教育を実施してまいります。

【環境行政】につきましては、環境負荷の少ない持続的発展が可能な社

会の実現と公共施設などから排出される温室効果ガスの削減に向けて、那珂市環境基本計画および那珂市地球温暖化防止実行計画に基づき推進してまいります。また、壁面緑化の推進につきましては、より多くの市民のかたに参加していただくとともに、瓜支支所や消防本部、学童保育所などの市の施設においても引き続き取り組んでまいります。

【清水洞の上整備事業】につきましては、「那珂市清水洞の上公園」として設置および管理に関する条例を制定し、地域の関係団体と連携して適切な維持管理に努めてまいります。【ごみの不法投棄対策】につきましては、関係機関と連携を強化するとともに、市民との協働による監視パトロールを行うなど対策の強化に努めてまいります。

【市道整備】につきましては、生活道路としての利便性の向上と安全な交通環境の確保を進めるため、緊急性と必要性を考慮しながら地域の要望を総合的に勘案し、道路の新設や改良、維持補修などを重点的に実施し、舗装率の向上など地域の交通環境の充実を図ってまいります。

【公共交通の推進】につきましては、高齢者や通勤・通学者など交通弱者の日常生活の移動手段を確保するため、県や事業所などと連携を図り、水郡線および路線バスの利便性向上に向けた施策を検討実施してまいります。

ます。「ひまわりバス」につきまして
は、市民の要望等を公共交通検討委
員会で検討し、利便性の向上を図り
ながら運行してまいります。また、
デマンド交通（タクシー）システム
の導入に向けた調査・検討を行って
まいります。

【**地籍調査事業**】につきましては、
下江戸（Ⅱ）地区および門部（Ⅲ）
地区の成果の閲覧と認証の作業を行
うとともに、下江戸（Ⅲ）地区0・
71平方キロメートルおよび北酒出
（Ⅰ）地区0・73平方キロメートルの
長狭物・一筆地の調査を実施してま
いります。

【**都市計画道路菅谷・市毛線（第3期、
延長1300メートル）、上宿・大
木内線（延長440メートル）、下菅
谷地区まちづくり事業（区画道路延
長1040メートル）および上菅谷
駅前地区土地区画整理事業**】につ
きましては、引き続き計画的な整備を
進めてまいります。

【**杉原地区まちづくり事業（区画道路
延長520メートル）および竹ノ内
街区公園整備事業（0.3ヘクタール）**】
につきましては、平成23年度内の完
了に向け整備を進めてまいります。
【**上水道事業**】につきましては、安
全かつ安定した水の供給を図るた
め、既存施設の適正な維持管理に努
めるとともに、老朽化した木崎浄水
場の改修に向け実施設計などを進め
てまいります。また、幹線配水管の

整備および老朽管更新を引き続き実
施してまいります。さらに、向山保
登内地区の平成24年度給水区域編入
に向け準備を進めてまいります。

【**排水路整備事業**】につきましては、
両宮排水路の未整備区間である市街
化調整区域下流部の菅谷飯田線から
早戸川の合流部までの改修工事を実
施するとともに、中間部の用地測量
および詳細設計を実施し、大雨など
による冠水被害を防ぐため早期完成
を目指し推進してまいります。

【**公共下水道事業**】につきましては、
横堀地区、向山地区、笠松地区、寄
居地区および下大賀地区の污水管布
設工事を進めるとともに、下菅谷地
区まちづくり事業による道路整備計
画に合わせ污水管布設工事を実施し
てまいります。また、公共下水道事
業認可区域につきましては、市公共
下水道事業審議会の答申を受け、引
き続き快適で衛生的な生活環境の整
備を行うとともに、認可区域を拡大
し推進してまいります。

【**農業集落排水整備事業**】につ
きましては、鴻巣地区Ⅰ期区域が平成23
年4月1日から供用を開始します
が、今後とも早期に農村の環境改善
を図るため、鴻巣地区Ⅱ期区域の管
路布設工事を進めてまいります。
【**合併処理浄化槽の設置**】につ
きましては、公共下水道事業および農業
集落排水整備事業の認可区域以外の
区域において、引き続き補助を行っ

てまいります。

3 健やかで生きがいをもって 暮らせるまちづくり

【**地域福祉**】につきましては、平成
23年度に那珂市地域福祉計画の問題
点の改善を図るための見直しを行い
ますが、新たに始まる自治制度を踏
まえ、市社会福祉協議会や民生委
員・児童委員との連携をさらに強化
し、互いに助け支え合う地域社会の
構築を目指してまいります。

【**生活保護**】につきましては、生活
保護制度に基づく保護費の適正化を
図るとともに、受給者の自立のため
の就労支援などに努めてまいります。
【**那珂市高齢者保健福祉計画（那珂市
高齢者福祉計画、那珂市介護保険事
業計画、健康プラン那珂21）**】につ
きましては、那珂市高齢者保健福祉
計画推進委員会設置要項に基づき、
平成24年度からの次期3か年計画を
策定してまいります。

【**高齢者福祉**】につきましては、高
齢者の尊厳を保持し、その有する能
力に応じ自立した日常生活を営むこ
とができるよう、介護予防事業など
の業務を委託している市地域包括支
援センターおよび市社会福祉協議会
と緊密に連携を図り、効果的な事業
の推進に努めてまいります。また、

高齢者の閉じこもり防止や健康と生
きがいづくりのため、高齢者クラブ
やシルバー人材センター、ボラン
ティア団体などの活動を支援してま
いります。

【**介護保険**】につきましては、介護
認定に基づく介護給付費の適正化を
図るとともに、利用者に必要な介護
サービスの提供と充実に努めてまい
ります。また、平成24年4月のオー
プンを目指し、市が指定・監督する
認知症対応型共同生活介護、認知症
対応型通所介護および小規模多機能
型居宅介護の三つの地域密着型サー
ビスを併設した施設の整備を推進し
てまいります。

【**障害者福祉**】につきましては、平
成24年度からの新たな那珂市障害者
プランを策定し、障害者のかたが地
域において暮らしやすいまちを目指
すとともに、引き続き障害福祉サー
ビスなどの計画的な整備と提供に努
めてまいります。

【**子育て支援**】につきましては、那
珂市次世代育成支援対策行動計画に
基づき、地域コミュニティによる子
育て支援の推進に努めてまいりま
す。また、子どもの医療費助成につ
きましては、小学6年生まで対象者
を拡大し、子どもの健康の保持・増
進と保護者の経済的負担の軽減を
図ってまいります。さらに、家庭児
童相談室では、家庭相談員および母
子自立支援員を配置し、児童相談所

5 活力があり賑わいのあるまちづくり

【農業農村整備事業】につきましては、県営事業を有ヶ池地区、下坪地区、芳野地区および南酒出地区で引き続き実施してまいります。また、農地制度の改正に伴い、那珂市農業振興地域整備計画の見直しおよび農業経営基盤強化促進法に関する基本的な構想の見直しを実施してまいります。

【農業振興】につきましては、営農指導者による農業経営の改善を図るための営農相談や営農指導などを行い、引き続きニンニク・里芋・食用カンショの研究および干し芋の普及促進を図るとともに、認定農業者などの担い手の育成と中小農家に対する支援を実施してまいります。また、定年帰農者や新規就農者などを対象とした講座をJAひたちなかおよび県等の関係機関と連携して開催してまいります。さらに、イノシシなどの獣類による農作物の被害を防止するための対策として、農地への侵入を防ぐための防護柵の設置に対する補助金交付要綱を新たに制定してまいります。

【遊休農地の対策】につきましては、農地利用集積に関する事業を活用し、農業委員会など関係機関と協力して耕作放棄地の解消に向け取り組

むとともに、農業公社等の設立についても検討してまいります。

【水田対策事業】につきましては、農業者戸別所得補償制度が本格的に実施されることに伴い、新しい制度の周知および制度への参加を促すとともに、自給率向上のため大豆や麦など戦略作物の生産拡大および米の需給調整を関係機関と推進してまいります。

【商業振興】につきましては、那珂市商業振興計画に基づき、引き続き地域商業者の活性化に向けた取組みを支援してまいります。また、特産品の開発につきましても、商工会などの取組みを支援するとともに、イベント等の開催を通して販売促進やPRを推進してまいります。

【観光振興】につきましては、市の歴史や文化、自然、農業などの資源を活用した体験型観光等の観光振興基本計画の策定に向け検討するとともに、水戸市など周辺市町村と連携した誘客に取り組んでまいります。また、八重桜まつりやひまわりフェスティバルなどの開催をとおして、市民と観光客との交流を図ってまいります。

【企業誘致】につきましては、市長のトップセールスで雇用と税収の確保に向け、積極的に取り組んでまいります。

【道の駅】につきましては、瓜連支所付属庁舎を有効活用し、地域産業

の振興を推進する視点から、道の駅調査検討委員会を設置し、土地利用や概算費用などを検討してまいります。今後は、議会へ協議し理解を得ながら、早期に実現を図ってまいります。

6 行財政運営の効率化による自立したまちづくり

【行財政改革】につきましては、那珂市行政改革大綱および那珂市財政健全化プランに基づき、計画的かつ積極的に取り組み、効率的な行政運営に努めてまいります。事業仕分けにつきましても、平成24年度からの導入に向け検討を始めるとともに、当面は外部評価委員会を公開により土・日曜日に開催してまいります。さらに、行政改革を積極的に進めるため、自らの給料を10%削減するとともに、市長車を廃止し、さらなる経費の削減を行ってまいります。

【窓口業務の日曜日開庁】につきましては、市民生活の利便性の確保、市民顧客主義の観点から導入に向け直ちに検討に入ります。

【職員研修】につきましては、引き続きそれぞれの役職階層において求められる知識や能力を養うとともに、政策形成能力や法務能力など、専門的な能力の開発等を行い、職員

一人ひとりの意識改革を図り資質の向上に努めてまいります。

【人事評価制度】につきましては、管理職を対象に試行を実施するとともに、一般職を対象とした研修を実施してまいります。

【職員の定数】につきましては、那珂市行政改革大綱に基づき、適正規模の定数管理を行ってまいります。

【茨城県からの事務権限の移譲】につきましては、「まちづくり特例市」の指定に伴い、開発行為の許可事務など、新たに10法令150事務を受け入れ、地方分権の趣旨を踏まえ、市の考えに基づく主体的なまちづくりを推進してまいります。

以上、平成23年度の市政運営に当たつての基本的な考え方と主要施策の概要について申し上げ、施政方針説明といたします。

議会議員各位ならびに市民の皆様のご理解とご協力を賜りますよう心からお願ひ申し上げます。

平成23年3月8日

那珂市長 海野 徹

3月11日に発生した東日本大震災によりお亡くなりになったかたのご冥福をお祈りし哀悼の意を表すとともに、被害に遭われた皆様へ心よりお見舞いを申し上げます。市民の皆様が一日でも早く安全で安心でできる生活が送れるよう災害の復旧・復興に向け精一杯努力してまいります。

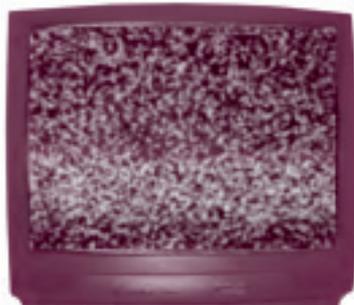
テレビについて大切なお知らせです

2011年7月24日に 今までのテレビ放送(地上アナログ放送)は終了します

それまでに、あなたのテレビを「地上デジタル放送」(地デジ) 対応にかえていただく必要があります。

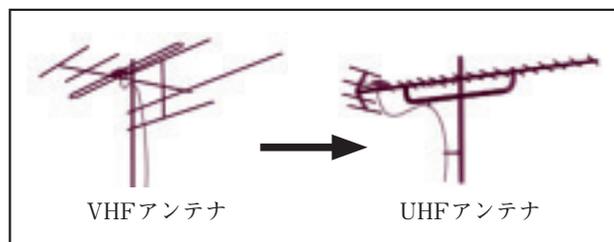


7月24日正午からブルーバックのお知らせ画面を表示します。24時までに停波します。



7月24日、24時までに停波し、この後は映りません。

アナログ放送は、7月24日正午から、ブルーバックの「お知らせ画面」に移行し、24時までにはすべての放送が終了(完全停波)します。したがって、それまでの間に、地デジを視聴するための準備をしないとテレビを見ることができなくなります。



※UHFアンテナは、地域によって新たに設置・調整等が必要な場合があります。7月24日のアナログ放送終了時期が近づくに従い、アンテナの設置・調整等の工事が集中し、同日までに間に合わなくなる可能性がありますので、できる限り早めの対応をお願いします。

【地デジを視聴するためには】
地デジ対応の受信機とUHFアンテナが必要です。受信機は、新たにデジタルテレビを購入するほか、アナログテレビに地上デジタルテレビ用チューナーを取り付ける方法もあります。
共同アンテナ施設でテレビをご覧のかたは、デジタル化のための施設改修が必要です。
これらの地デジの準備に当たり、「何をすればよいか分からない」というかたや「テレビを買ったのにデジタル放送を受信できない」というかたには、デジサポ(総務省テレビ受信者支援センター)がお手伝いします。まずは、デジサポにお電話ください。

地上デジタル放送に関する お問い合わせ先

【地上デジタル放送全般】

○デジサポ茨城 ☎ 029-307-0101

【低所得者向けの支援に関する問い合わせ】

○総務省 地デジチューナー支援実施センター

・NHK放送受信料全額免除世帯への支援

☎ 0570-033840 FAX 044-966-8719

・市民税非課税世帯への支援

☎ 0570-023724 FAX 043-302-0284

地デジであなたをだます
詐欺にご注意!!

テレビの地デジ対応やアンテナ交換などを口実にした詐欺が発生しています。身に覚えのない工事や代金請求にはご注意ください。

地デジ対応で、総務省やテレビ局、その関係機関がお金を請求することは一切ありません。このような請求を受けたときは、すぐには支払わず関東総合通信局・警察・消費生活センターへご相談ください。

那珂市の 平成23年度当初予算

3月11日に発生した東日本大震災により、市の生活基盤が大きな被害を受けたことから、早急に市民の暮らし、そしてそれを支える生活基盤を復旧させていくことが市の最重要課題になっています。

このため、市では今回ご報告する「平成23年度当初予算」に加え、被災した公共施設の復旧や市民生活の回復に向け補正予算を編成し、力強くスピーディな災害復興のための取組みを進めていきます。

那珂市の平成23年度当初予算は、一般会計については前年度に比べ1.1%増加し、169億8000万円となりました。

財源の重点的かつ効率的な配分に努め、生活道路の整備促進を行う道路改良舗装事業を71%増としたほか、平成23年度下期に予定している医療福祉扶助事業対象児童の小学校6年生までの拡大に伴うシステム改修費等を計上した一方で、市長給料の10%削減や市長交際費の削減を実施しました。

依然として厳しい財政状況が続く中、歳入に見合った歳出の原則に立ち、今後もより効果的な行政運営のための取り組みを進めていきます。

【表1参照】

■表1 平成23年度会計別予算額 (単位：千円、%)

会計名	23年度 予算額(A)	22年度 予算額(B)	増減率 (A)/(B)
一般会計	16,980,000	16,790,000	1.1
特別会計	11,195,450	12,165,750	△8.0
国民健康保険 (事業勘定)	5,110,000	5,262,000	△2.9
老人保健	0	600	皆減
下水道事業	1,589,000	2,088,000	△23.9
公園墓地事業	12,000	9,700	23.7
農業集落排水整備事業	436,000	971,000	△55.1
介護保険 (保険事業勘定)	3,442,000	3,230,000	6.6
上菅谷駅前地区 土地区画整理事業	165,000	181,000	△8.8
後期高齢者医療	441,000	423,000	4.3
那珂地方公平委員会	450	450	0.0
合計	28,175,450	28,955,750	△2.7

一般会計

歳入

■表2 平成23年度一般会計歳入予算 (単位：千円、%)

区分	23年度 予算額(A)	構成比	22年度 予算額(B)	増減率 (A)/(B)
自主財源	8,073,028	47.5	8,243,392	△2.1
市税	6,683,428	39.4	6,770,987	△1.3
分担金及び 負担金	284,966	1.6	300,219	△5.1
使用料及び 手数料	203,094	1.2	202,100	0.5
財産収入	10,893	0.1	11,391	△4.4
寄付金	2	0.0	2	0.0
繰入金	238,121	1.4	311,880	△23.6
繰越金	250,000	1.5	250,000	0.0
諸収入	402,524	2.3	396,813	1.4
依存財源	8,906,972	52.5	8,546,608	4.2
地方譲与税	294,300	1.7	287,001	2.5
地方消費税 交付金	450,180	2.7	411,466	9.4
自動車取得税交 付金	55,000	0.3	70,600	△22.1
地方特例交付金	100,236	0.6	95,979	4.4
地方交付税	3,390,000	20.0	3,210,000	5.6
国庫支出金	1,824,494	10.7	1,732,324	5.3
県支出金	1,130,599	6.7	1,032,457	9.5
市債	1,618,566	9.5	1,656,960	△2.3
その他 ※	43,597	0.3	49,821	△12.5
合計	16,980,000	100.0	16,790,000	1.1

※利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、ゴルフ場利用税交付金、交通安全対策特別交付金

一般会計の歳入の最も大きな割合を占める市税収入は、個人所得の減少や企業収益の悪化などにより減額が見込まれることから、前年度に比べ13%の減収を見込む一方、地方交付税については、地方財政計画の特別枠「地域活性化・雇用等対策費」の創設などを考慮し、前年度に比べ5.6%の増額を見込んでいます。

これらの結果、市が自らの手で確保できる自主財源は、80億7302万8千円で、歳入全体に占める割合は47.5%となりました。これに対し、国や県から決められた額を交付されたり、割り当てられたりする依存財源は、89億697万2千円で、歳入全体の52.5%となりました。

【表2、図1参照】

○ **市 税** 66億8,342万 8 千円(1.3%減)

市の歳入の根幹をなすもので、市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、都市計画税などがあり、市税は、平成21年度から3年続けた減少となる見込みです▼市民税は、前年度に引き続き個人所得の減少や企業収益の悪化等が見込まれることから、前年度に比べ1.7%減少し26億9,176万 2 千円▼固定資産税は、土地が地価の下落による減収が見込まれることから、前年度に比べ0.4%減少し32億1,771万 8 千円等を見込みました

○ **地方交付税** 33億9,000万円(5.6%増)

国税のうち所得税、法人税、酒税、消費税及びたばこ税のそれぞれ一定割合を財源とし、地方公共団体が等しくその行うべき事務を遂行することができるよう、一定の基準により国から地方公共団体に交付されるもので、普通交付税と特別交付税があります▼普通交付税は、国の地方財政計画の増減率を踏まえ、「地域活性化・雇用等対策費」の創設や基準財政収入額における法人税割の増収見通しによる影響額等を考慮して、前年度に比べ6.0%増加し31億9,000万円を見込みました▼特別交付税は、過去の収入実績等を考慮し、前年度同額の2億円を見込みました

○ **国庫支出金** 18億2,449万 4 千円(5.3%増)

国と地方公共団体の経費負担区分に基づき、国から地方公共団体に交付されるもので、負担金、委託金、特定の施設の奨励または財政援助のための補助金などがあります▼民生費国庫負担金では、自立支援サービス給付事業負担金に2億5,922万 9 千円▼子ども手当関係負担金に8億4,724万円▼生活保護費負担金に3億4,945万 8 千円▼土木費国庫補助金では、狭あい道路整備等促進事業に3,035万円▼菅谷市毛線街路整備事業補助金に1,886万 5 千円▼上宿大木内線街路整備事業補助金に3,943万 5 千円等を見込みました

○ **市 債** 16億1,856万 6 千円(2.3%減)

耐用年数が長期にわたる公共施設の建設事業を実施する際の財源等として、その年度の収入のほかに、国や民間の金融機関から資金を借り入れるもので、市の借金にあたります▼後年度の元利償還金の7割が普通交付税で措置される合併特例債を中心に、土地改良基盤整備事業に2,100万円▼道路改良舗装事業に1億6,160万円▼竹ノ内地区の街区公園等や上菅谷駅前地区の道路を整備するまちづくり交付金事業に2,890万円▼下菅谷地区まちづくり事業に2,550万円▼菅谷市毛線街路整備事業に1,540万円▼上宿大木内線街路整備事業に3,220万円▼両宮排水路整備事業に3億940万円を見込みました▼また、地方交付税の財源不足を補う臨時財政対策債(赤字地方債)は、国の地方財政計画の増減率を踏まえ、10億2,456万 6 千円を見込みました

● **特別会計**

特別会計は、特定の事業を行う場合、特定の歳入をもって特定の歳出に充て、一般会計から分離して別に収支経理を行う会計です。

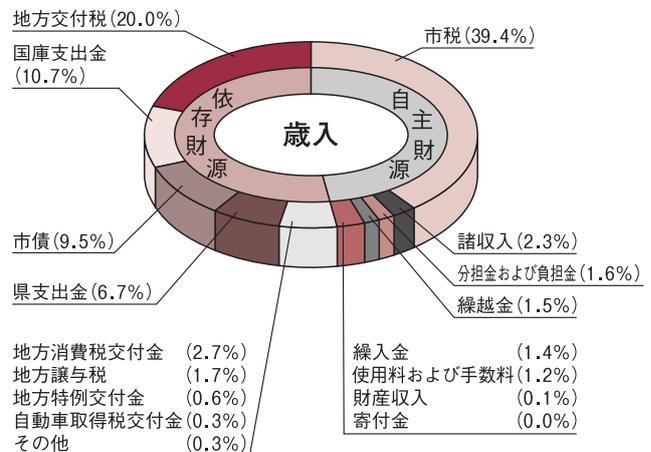
下水道事業特別会計および農業集落排水整備事業特別会計については、災害復旧関連事業を最優先に実施する予定です。また、前年度に比べ大幅な減となっていますが、平成22年度に国の補助事業の追加交付分を繰越して実施することにより、実質的には平成23年度に整備を予定していた分の事業費を確保しています。

なお、老人保健特別会計は、平成22年度末で廃止されたことにより皆減となっています。

● **水道事業会計**

市の水道事業は、民間企業と同様に企業会計が導入されており、独立採算で運営しています。本年度は、災害復旧関連事業を最優先に実施し、施設の維持管理を強化して安定給水に努めます。

【図1】



【表1参照】



【表3参照】

■ **表3 平成23年度水道事業会計予算額** (単位:千円、%)

区分	23年度 予算額(A)	22年度 予算額(B)	増減率 (A)/(B)	
収益的 収支	収入	1,120,026	1,127,075	△0.6
	支出	1,117,230	1,108,100	0.8
資本的 収支	収入	79,580	53,429	48.9
	支出	517,400	451,907	14.5

■表4 平成23年度一般会計歳出予算 性質別 (単位:千円、%)

区分	23年度 予算額(A)	構成比	22年度 予算額(B)	増減率 (A)/(B)
義務的経費	9,290,030	54.7	9,123,286	1.8
人件費	4,194,976	24.7	4,339,063	△3.3
扶助費	3,048,375	18.0	2,793,180	9.1
公債費	2,046,679	12.1	1,991,043	2.8
投資的経費	1,101,986	6.5	1,251,599	△12.0
普通建設事業費	1,101,976	6.5	1,251,589	△12.0
補助事業費	102,139	0.7	376,239	△72.9
単独事業費	999,837	5.8	875,350	14.2
災害復旧事業費	10	0.0	10	0.0
その他の経費	6,587,984	38.8	6,415,115	2.7
物件費	2,752,552	16.2	2,645,978	4.0
維持補修費	237,760	1.4	215,377	10.4
補助費等	1,641,209	9.7	1,526,386	7.5
繰出金	1,919,064	11.3	1,989,383	△3.5
その他 ※	37,399	0.2	37,991	△1.6
合計	16,980,000	100.0	16,790,000	1.1

※積立金、投資および出資金、貸付金、予備費

■表5 平成23年度一般会計歳出予算 目的別 (単位:千円、%)

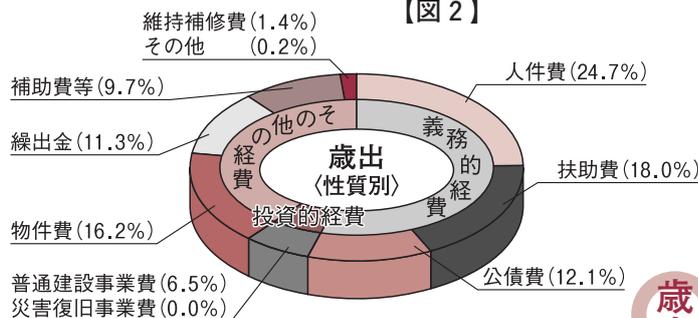
区分	23年度 予算額(A)	構成比	22年度 予算額(B)	増減率 (A)/(B)
議会費	288,135	1.7	206,151	39.8
総務費	2,194,533	12.9	2,210,360	△0.7
民生費	5,383,687	31.7	4,969,772	8.3
衛生費	1,315,450	7.7	1,246,859	5.5
農林水産業費	739,822	4.4	781,967	△5.4
商工費	190,085	1.1	169,552	12.1
土木費	2,231,918	13.1	2,482,495	△10.1
消防費	861,133	5.1	874,711	△1.6
教育費	1,713,542	10.1	1,842,074	△7.0
災害復旧費	10	0.0	10	0.0
公債費	2,046,680	12.1	1,991,044	2.8
諸支出金	5	0.0	5	0.0
予備費	15,000	0.1	15,000	0.0
合計	16,980,000	100.0	16,790,000	1.1

市民一人当たりの予算額

民生費	高齢者や障害者の福祉、子育て支援、生活保護などに	96,225円
土木費	道路の整備、河川、公園および市営住宅の管理などに	39,892円
総務費	全般的な管理事務などに	39,224円
公債費	市債の返済に	36,581円
教育費	学校教育や生涯学習の充実、文化・スポーツの振興などに	30,627円
衛生費	病気予防や健康増進、火葬場斎場の運営、ごみ処理などに	23,512円
消防費	消防、救急活動、災害対策などに	15,391円
農林水産業費	農林業の振興、生産基盤の整備などに	13,223円
議会費	議会運営に	5,150円
商工費	商工業や観光の振興などに	3,398円
その他	予備費などに	268円
合計		303,491円

※予算額を平成23年4月1日現在の人口55,949人で割って算出

【図2】



歳出

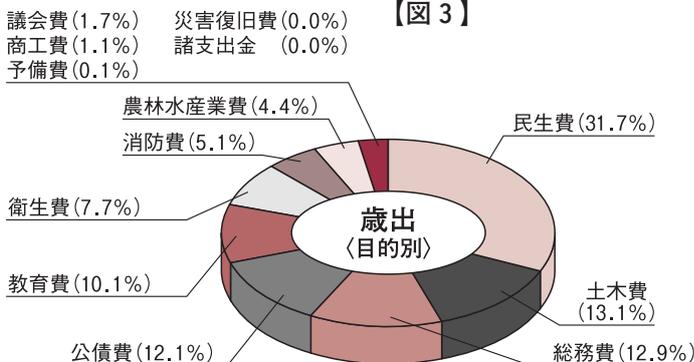
一般会計の歳出のうち、法令などによりその支出が義務づけられている義務的経費は、前年度から1.8%増加し、歳出全体に占める割合は54.7%となりました。このうち、扶助費については、自立支援サービス給付費や子ども手当の増加などにより、前年度に比べ9.1%の増となっています。

一方、道路や学校の建設など社会資本の整備に要する経費である投資的経費は、前年度より12.0%減少し、歳出全体の6.5%となりました。しかし、平成22年度に国の経済対策による臨時交付金により補正予算で対応した事業を繰越して実施することから、実質的には前年度当初予算並みの事業費を確保しています。

また、その他の経費のうち、補助費等については、自治会制度移行に伴う自治活動支援のための市民自治組織支援事業などにより、前年度に比べ7.5%の増となっています。なお、予算の執行にあたっては、市民生活の回復に資する災害復旧関連事業を最優先に実施することとし、補正予算による対応も行います。

【表4、図2参照】

【図3】



○ **民生費** 53億8,368万7千円 (8.3%増)

市民に一定水準の生活と安定した社会生活を保障するための経費で、高齢者や障害者、乳幼児のための福祉や生活保護などに使われる費用です▼身体障害者、知的障害者、精神障害者及び障害児が地域で生活できるようサービスの給付を行う自立支援サービス給付事業に5億4,711万3千円▼妊産婦、小児、学齢児童生徒、母子家庭の母子、父子家庭の父子及び重度心身障害者等の医療費の一部を助成する医療福祉扶助事業に2億5,966万7千円▼中学校修了前までの児童生徒を養育している保護者等に対し子ども手当を支給する子ども手当支給事業に10億5,980万円▼生活に現に困窮している人に対し、生活扶助費、医療扶助費及び住宅扶助費等を支給する生活保護扶助費に4億6,694万4千円▼医療福祉扶助事業対象児童の小学校6年生までの拡充に伴う医療福祉システム改修委託料などの医療福祉事務費に1,018万円等を計上しました

○ **土木費** 22億3,191万8千円 (10.1%減)

道路の新設改良や維持補修、河川、公園及び市営住宅の維持管理、土地区画整理や市街地整備など、社会資本の整備に使われる費用です▼道路維持補修事業に1億2,980万円▼道路改良舗装事業に2億6,850万9千円▼安定した排水処理を行うために両宮排水路の下流部を改修する両宮排水路整備事業に3億2,632万2千円▼市街化区域東部の外郭道路として機能強化を図る菅谷市毛線街路整備事業に6,701万円▼上宿大木内線街路整備事業に7,378万3千円等を計上しました

○ **総務費** 21億9,453万3千円 (0.7%減)

市の一般的な管理事務などの経費で、市税の徴収や公有財産の維持管理、戸籍や住民基本台帳の管理、広報紙の発行、選挙、統計調査などに使われる費用です▼広報なかおよび広報なかおしらせ版の印刷製本費など広報事業に876万2千円▼自治会および地区まちづくり委員会の活動に対し財政的な支援を行い協働のまちづくりを推進する市民自治組織支援事業に9,568万5千円▼市民自治組織や市民活動団体の情報交換の場の確保および市民活動等における相談窓口の開設や情報提供を行う市民活動支援センター運営事業に380万円▼市民自治組織の活動各拠点を管理する地区交流センター管理事業に588万7千円等を計上しました

○ **公債費** 20億4,668万円 (2.8%増)

過去に公共施設の建設事業を実施した際の財源等として借り入れた市債を返済するための費用です▼起債償還元金に17億4,118万円▼起債償還利子に3億449万9千円等を計上しました

○ **教育費** 17億1,354万2千円 (7.0%減)

学校教育、社会教育などの教育関係の経費で、幼稚園や小中学校などの教育振興、文化・スポーツの振興などに使われる費用です▼ティーム・ティーチングによるきめ細かな学習指導を行うことで授業の充実を図るTT非常勤講師配置事業に1,128万円等を計上しました

○ **衛生費** 13億1,545万円 (5.5%増)

市民が健康で衛生的な生活を送れるよう良好な環境を保持するための経費で、各種健診や予防接種、公害対策、ごみの収集処理などに使われる費用です▼家庭用小型合併処理浄化槽の設置者および単独浄化槽を撤去する者に補助を行う浄化槽設置補助事業に4,439万9千円▼平成22年度から実施している子宮頸がん予防接種のほか、ヒブ・小児肺炎球菌予防接種や伝染のおそれがある疾病の発生とまん延を防ぐ予防接種事業に1億8,376万2千円▼特定健診後の保健指導対象者に対する調査および食事指導教材を作成する食生活調査分析事業に357万円▼国の地域自殺対策緊急強化交付金を活用した地域自殺対策緊急強化事業に57万7千円等を計上しました

○ **消防費** 8億6,113万3千円 (1.6%減)

消防本部の職員人件費、消防本部庁舎の維持管理、消防団の活動、消防施設の整備及び維持管理、防災対策などに使われる費用です▼市消防団のポンプ積載車を整備する消防団車両整備事業に1,288万2千円等を計上しました

○ **農林水産業費** 7億3,982万2千円 (5.4%減)

農業、林業及び畜産業の振興対策、生産基盤の整備、農道の維持管理、地籍調査などに使われる費用です▼認定農業者が経営改善に取り組むための支援を行う担い手育成支援事業に1,061万7千円▼地籍の明確化を図る戸多地区地籍調査事業に2,951万6千円▼木崎地区地籍調査事業に2,757万3千円▼担い手を中心とした水田農業の構造改革を推進し、農業者の主体的な需給調整の促進を図ることを目的として取組内容に応じて補助金を交付する戸別所得補償奨励補助事業に8,298万2千円等を計上しました

【表5、図3参照】

平成23年第1回那珂市議会定例会

3月8日から3月23日までの16日間の会期で開催

市長提出議案は、報告2件、条例の制定・一部改正19件、平成22年度補正予算7件、平成23年度予算10件、その他9件、合わせて47件です。審議の結果、46議案については原案のとおり可決。同意1件については、原案不同意となりました。



議会

行政概要報告

■選挙執行について

任期満了に伴う茨城県議会議員一般選挙が12月12日に、また同じく任期満了に伴う那珂市長選挙および市議会議員補欠選挙が1月30日に執行されました。那珂市では、市内26か所の投票所で午前7時から午後6時まで投票を行いました。那珂市の投票率は、県議会議員選挙が53・36%、市長選挙が50・77%でした。また、市議会議員補欠選挙は無投票となりました。

■協働のまちづくりについて

8地区の「市民自治組織準備委員会」では、これまでに10回から11回の検討を重ね、事業計画、予算、役員報酬などの検討を終え、地区まちづくり委員会の役員の人選および設立總會の準備を進めております。

自治会の移行作業につきまして、8割以上の区が会則の検討を終え、残りの区もまもなく検討を終えます。役員の人選も検討中、検討済みの区を合わせて7割を超えており、設立總會に向けての作業を進めております。

■男女共同参画の推進について

2月5日に、田嶋陽子氏を講師に迎え「男と女輝いて生きる講演会」を総合センターらぼーるにおいて開催し、約360人の来場者がありました。

2月27日に「雛のつるし飾りまつり」を一の関ため池親水公園において開催し、約3800人の来場者で賑わいました。なお、同会場では地域資源としての食の特産品を活かした試食交流フェアも開催されました。雛のつるし飾りは曲がり屋ほか5か所において3月13日まで展示しております。

■横手市の雪害に対する支援について

友好都市である横手市が深刻な雪害に見舞われたことにより、市議会議員および市役所や社会福祉協議会の職員から寄せられた68万6405円と市からの100万円をあわせて、雪害対策支援金として2月18日に横手市へ送りました。横手市からは、早速対策費として有効活用させていただきまますという礼状が届いております。

■鳥獣被害防止計画について

鳥獣による農作物被害が拡大していることを踏まえ、被害防止対策を強化するため「那珂市鳥獣被害防止計画」を策定しました。

■子育て支援について

子育て支援センターでは、育児に悩む親同士が意見を交換しながら自分に合った子育ての方法を見つけていく「ノーバディズ・パークフェクト（完璧な親などいない）」という新たな取り組みを、1月から2月にかけて実施しました。

■子宮頸がんワクチン予防接種助成事業について

中学3年生を対象として9月より実施しており、1月末現在の接種率は194人で、接種率は75・8%です。

■花火大会について

12月25日に、「なかひまわりフェステバル2010」の中止により延期していた花火大会を開催し、冬の夜空を彩る花火を見に約3000人が来場しました。

■道の駅基礎調査事業について

2月に開催した「第5回道の駅調査検討委員会」をもって、調査内容についての検討を終了しました。

■地籍調査について

下江戸(Ⅱ)地区および門部(Ⅲ)地区の一筆地調査を終了し、測定測量を実施しております。

■市街地整備事業について

下菅谷地区まちづくり事業につきましては、流末排水路測量設計業務委託、道路改良舗装工事(380m)を発注しました。

上宿・大木内線街路事業につきましては、3人の権利者と用地補償契約を締結しました。

菅谷・市毛線街路事業につきましては、2人の権利者と用地補償契約を締結しました。

上菅谷駅前地区土地区画整理事業につきましては、1人の権利者と建物移転補償契約を締結し、道路改良工事(84m)を発注しました。

市長提出議案

◎報告

専決処分報告について（2件）

◎条例の制定・一部改正

那珂市コミュニティセンター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例／那珂市総合保健福祉センター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例／那珂市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例／那珂市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例／那珂市国民健康保険条例の一部を改正する条例／那珂市特別会計設置条例の一部を改正する条例／静峰ふるさと公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例／那珂市手数料条例の一部を改正する条例／那珂市公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例／瓜連体育館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例／那珂市営グラウンドの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例／那珂市営テニスコートの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例／那珂市都市公園条例の一部を改正する条例／那珂市税条例の一部を改正する条例／那珂市都市計画税条例の一部を改正する条例／市長の給料月額の特例に関する条例／那珂市額田地区交流センターの設置及び管理に関する条例／那珂市清水洞の上公園の設置及び管理に関する条例／那珂市都市計画法の規定による開発行為の許可等の基準に関する条例

◎平成22年度補正予算

平成22年度那珂市一般会計補正予算（第6号）／平成22年度那珂市国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第4号）／平成22年度那珂市下水道事業特別会計補正予算（第2号）／平成22年度那珂市農業集落排水整備事業特別会計補正予算（第2号）／平成22年度那珂市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第3号）／平成22年度那珂市上菅谷駅前地区土地区画整理事業特別会計補正予算（第3号）／平成22年度那珂市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

◎平成23年度予算

平成23年度那珂市一般会計予算／平成23年度那珂市国民健康保険特別会計（事業勘定）予算／平成23年度那珂市下水道事業特別会計予算／平成23年度那珂市公園墓地事業特別会計予算／平成23年度那珂市農業集落排水整備事業特別会計予算／平成23年度那珂市介護保険特別会計（保険事業勘定）予算／平成23年度那珂市上菅谷駅前地区土地区画整理事業特別会計予算／平成23年度那珂市後期高齢者医療特別会計予算／平成23年度那珂市地方公平委員会特別会計予算／平成23年度那珂市水道事業会計予算

◎その他（同意を含む）

公の施設の広域利用に関する協議について／那珂市土地開発公社定款の一部を変更する定款／市道路線の認定について／市道路線の廃止について／工事請負契約の締結について／那珂市副市長の選任について／那珂市教育委員会委員の任命について／那珂市固定資産評価審査委員会委員の選任について／那珂市政治倫理審査会委員の委嘱について

■耐震改修促進計画について

「那珂市耐震改修促進計画」を策定し、平成23年度からこの計画に基づき、木造住宅耐震診断士派遣事業を実施します。

■公共下水道事業について

第一次整備優先地区の事業計画変更認可につきましては、2月に公共下水道事業審議会より答申を受けました。

■農業集落排水事業について

鴻巣地区農業集落排水1・5工区工事を12月に発注しました。

また、農業集落排水施設使用料につきましては、算定方法を世帯割および人数割の定額制から、使用水量

に応じた従量制に変更し、4月1日から適用します。

■上水道事業について

向山地区（第1工区）配水管布設工事を1月に発注しました。

■那珂市立小中学校適正規模化基本計画（案）について

小中学校の適正規模化を推進するため、「那珂市立小中学校適正規模化基本計画（案）」を策定し、パブリックコメントを実施しました。

■成人式について

1月8日に、成人式を開催し、大人の仲間入りをした新成人500人が参加、参加率は約81.2%でした。

■消防業務について

12月1日から2月28日までの消防訓練指導につきましては、事業所や学校等を対象に17回行い、1625人が参加し、防火防災知識の修得と防火意識の向上を図りました。また、普通救命講習会を4回行い89人が修了し、応急手当の普及に努めました。

火災出場件数につきましては、林野が2件、その他が7件、合計9件、救急出場件数につきましては、急病が272件、交通事故が72件、その他が199件、合計543件となっております。

1月9日に、消防意識の高揚と防

災活動の自覚を図るため、那珂総合公園において消防関係者が一堂に会し消防出初式を開催しました。

AED（自動体外式除細動器）につきましては、2月23日に、公立幼稚園等9か所に設置し、市内の公共施設には合計41台の設置となりました。

また、12月24日に、更新した救助工作車を東消防署に配備しました。

平成23年3月8日

那珂市長 海野 徹

届け！なかつこの想い



4月13日、東日本大震災で、校舎が津波によって流されるなどの甚大な被害を受けた宮城県南三陸町立戸倉小の児童140人へ、那珂市内で集められたランドセルや学用品等の物資が届けられました。

これは、被災地の様子を見た市内小中学校のPTAが、同年代の子どもを持つ親としてなにかできないかと、支援を呼びかけたものです。そして、集まった物資を、菅谷小PTA副会長の佐々木典明さんが、仲間とともにトラックで、戸倉小の児童が新年度から仮の校舎として使用する、善王寺小の体育館へ送り届けました。

届けた品は、戸倉小のみなさんに大変喜ばれ、また、那珂市の子どもたちが書いた戸倉小へのメッセージは、体育館に設置された情報ボードいっぱいには飾られているそうです。

佐々木さんは、予想をはるかに上回る量の物資が集まったことに感謝するとともに、「今後も継続してなにかできれば」とこれからの展望を語っていました。



力を合わせてがんばりました

3月24日～26日の3日間、門部自主防災組織の皆さんは、3月11日の東日本大震災により発生した災害ごみを、自分で片付けられない世帯のかたのために、災害ごみ片付けの手伝いを行いました。門部自主防災組織の皆さん約50人は、震災により倒壊した家屋や物置等の瓦や木材、木くずなどの片付けを、それぞれ手分けしながら協力し合い、生活復旧に向けて力を合わせてがんばりました。



故海老根四郎氏に叙位

1月8日に逝去された故海老根四郎氏（瓜連）が叙位・正六位を受賞され、海野市長は3月11日、遺族のかたに対し伝達を行いました。海老根氏は昭和35年瓜連町議会議員に当選し、以来平成8年までの8期32年の永きにわたり在職し、うち4年間は議長として尽力されました。在職中は、住民の教育・文化・福祉の向上ならびに農業・商工業の振興など地方自治の発展のために貢献されました。

青少年の善行をたたえます

青少年育成那珂市民会議、那珂市教育委員会主催の、平成22年度那珂市「善行青少年健全育成のつどい」が3月5日、総合センターらぼーるで開催され、「よい行いをたたえる運動」の一環として、市民の皆さんから推薦を受けた、善行のあった青少年を表彰しました。

那珂市では平成15年に「青少年健全育成のまち」を宣言。子どもたちが健やかに育つ環境の整備を目指しています。青少年の善意や親切心を育み、たたえるべき善行を賞賛するためにも、よい行いを実践している青少年の、市民の皆様からのご推薦をお願いします。

表彰者は次のとおりです。

(敬称略・学年は3月現在)

【温かい思いやりのある行動】

○横堀小4年1組(29人)

代表 菊池匡俊

○須藤奈々泉(菅谷西小4年)

○平塚亜綺羅(那珂一中1年)

○寺山未来也(那珂三中3年)

林 竜雅(那珂三中3年)

加藤拓磨(那珂三中3年)

古坪拓真(那珂三中3年)

【地域社会をきれいにする行動】

○小澤理桜(本米崎小4年)

○海野由祈(芳野小1年)

○昨野智琉(芳野小1年)

○蝦名凌効(芳野小1年)

○細谷 駿(芳野小4年)

○昨野圭祐(芳野小4年)

○萩庭魁土(芳野小4年)



Cook



ヘルスメイトさんが作る健康料理®

やさしいっぱい 生春巻き

今月の **ヘルスメイト** さん



那珂市食生活改善推進員
連絡協議会

岩下 京子さん
後台(こども食部会)

■コメント

人気のエスニック料理でビタミン源の野菜を。もやしは包むより、添えるとたっぷり食べられます。

■作り方

- ①焼き豚は5～6mm幅に切る
- ②はるさめは、ゆでて水にとり、水気をきる
- ③にはら12～13mmの長さに、赤ピーマンは網きりに、しそは半分
に切る
- ④もやしはひげ根をとり、さっとゆでる
- ⑤ライスペーパーは一枚ずつ水にくぐらせ、ぬれた布きんの上に広
げて巻きやすくする
- ⑥ライスペーパーに具を彩りよく包み、もやしを盛る

【1人分】

164キロカロリー
ビタミンA…91μg
ビタミンC…39mg
ビタミンE…1.0mg

■材料(2人分)

ライスペーパー……………4枚
はるさめ……………15g
赤ピーマン……………大1/4個
焼き豚……………50g
にはら……………2～3本
しその葉……………4枚
もやし……………100g

【たれ】

ナンプラー(または薄口しょう油)
……………大さじ1/2
砂糖……………大さじ1/2
ラー油……………少々
レモン汁(または酢)
……………大さじ1/2



JAひたちなかから 交通安全帽子を寄付

3月7日、ひたちなか農業協同組合から交通安全帽子560個の寄付をいただきました。

子どもたちの通学の安全のため、交通安全帽子は新入学児童全員に配布しました。

常陽銀行から 防犯ブザーを寄付



4月4日、常陽銀行から、子どもたちを犯罪から守るために役立ててほしいと、防犯ブザー 520個の寄付をいただきました。

このブザーは、新入学児童全員に配布しました。



■秋山和衛さん

教育委員会委員を任命しました

平松俊男教育委員の辞職に伴い、3月の市議会定例会での同意を得て、新たに、秋山和衛委員（下江戸）を任命しました。

任期は平成23年4月1日から平成27年3月31日までの4年間です。

ご協力ありがとうございます 善意銀行へ

3月15日～4月14日(敬称略)

小瀬典男	10,000円
金田静江	20,000円
渡辺菊江	10,000円
匿名	20,000円
野木利三郎	10,000円
那珂市課長会	54,945円
匿名	10,400円
木村純	4,000円
いきいきサロン若竹グループ	19,100円

※善意銀行の寄付は、那珂市社会福祉協議会でお受けしています。
☎298-8881

図書館カレンダー

地震の影響により、市立図書館は当分の間休館します。

再開については、詳しい日程等が決まりましたら改めてお知らせします。
問い合わせ/市立図書館 ☎352-1177

＊国保ミニ情報＊

- 那珂市国保の加入者数 15,598人
(平成23年3月末現在・前月比43人減少)
- 那珂市国保が医療費の一部として支払った金額 2億8,558万円
(平成23年3月・前月比1,690万円減少)

※皆さんの日頃の健康づくり、病気予防の心がけが医療費の増加、ひいては国保税の増額を抑えることにつながります。ご協力をお願いします。

＊人の動き＊

那珂市の人口(4月1日現在)

※()内は前月比

男	27,544人	(-69)
女	28,405人	(-67)
計	55,949人	(-136)
世帯数	20,939世帯	(-1)

- 出生 29人 (3月1日～31日)
- 死亡 68人

＊今月の納税＊

- 固定資産税・都市計画税 1期
- 軽自動車税 全期

■市税の納付は口座振替で

市税の納付には、便利で確実な口座振替制度がありますので、どうぞご利用ください。

詳細については、下記までお問い合わせください。

問い合わせ/市収納課収納G
☎298-1111 内線172・173

●市役所の電話番号
☎298-1111 (代表)

●ホームページ URL
http://www.city.naka.lg.jp

●メールアドレス
kikaku@city.naka.lg.jp

●おしらせ版

市では、「広報なか」のほかに、「おしらせ版」(月3回(ただし、5月、8月、1月は月2回))を発行しています。このコーナーではその一部を掲載していますが、「おしらせ版」も併せてご覧ください。



6月の休日当番医

5日 小宅内科医院 (菅谷) ☎298-0050
12日 河野胃腸科外科 (竹ノ内) ☎295-5386
19日 鈴木呼吸器科内科 (中台) ☎353-2811
26日 瓜連慶友整形外科 (古徳) ☎296-1116

■診療時間/9:00~11:30

※受診の際、必ず当該医療機関へ電話で問い合わせください。

※診療時間外は、「茨城県救急医療情報コントロールセンター」(☎241-4199)、または「那珂市消防本部」(☎295-2111)へお問い合わせください。

法律相談

日時/6月14日(火) 13:00~17:00

場所/市役所(本庁) 1階 相談室

相談員/弁護士

申込方法/事前に予約してください。

申し込み・問い合わせ/

市秘書課市民相談室

☎298-1111 内線117

那珂市民憲章

わたしたち那珂市民は、那珂・久慈の清らかな流れと豊かな緑に恵まれた郷土を愛し、市民としての誇りを持ち、明るく住みよいまちをめざします。

- 一 すこやかな心と体をつくりましょう
- 一 伝統を大切にし教養をふかめましょう
- 一 助け合い思いやる心をもちましょう
- 一 きまりを守り安全を心がけましょう
- 一 自然を愛し資源をいかしましょう

心配ごと相談

日時/6月1日(水)、8日(水)、
15日(水)、22日(水)、29日(水)
いずれも9:00~15:00

場所・問い合わせ/

那珂市社会福祉協議会(市総合保健福祉センター「ひだまり」内) ☎298-8881

人権相談

日時/6月10日(金) ※受付は先着順
10:00~15:00(昼休みは除く)

場所/市役所(本庁) 5階会議室

開設相談/

人権を侵害されている問題や家庭内
のもめごとなど

相談員/人権擁護委員

問い合わせ/市秘書課市民相談室

☎298-1111 内線117



ふるさとづくり寄付 受入状況

平成22年9月から平成23年3月までの間に受け入れた『那珂市ふるさとづくり寄付』についてお知らせいたします。

先崎 亨様(千葉県(出身地・静))

50,000円

大和田 泰夫様(宮城県) 50,000円

このほかに、宮城県にお住まいのかたから30,000円の寄付をいただきました。

引き続き平成23年度も、ふるさとづくり寄付のお申し出を受け付けております。

皆様の善意に感謝申し上げます。

問い合わせ/

寄付の申込みについて

市財政課財政G

☎298-1111 内線522

税金の申告・控除について

市税務課市民税G

☎298-1111 内線165



【俳句】あせび句会

宇宙への旅を夢みて浮寝鳥
残雪や信玄公の巨大像
リラ苗木植へて期待す香る風
子等帰り日陰に残る雪うさぎ
春待たず巨木伐らるる無人駅
春一番花の小鉢をころころと
梅咲くや虚空を覗む毘沙門天
降る雪や新居にこもる木の香り
付添ひのベッドのきしみ雪の夜
華やぎを部屋いっぱい吊し雛
一閃のつり糸飛んで春の川

桜井 筑蛙
飯島 京子
藤岡 みち子
筒井 かよ子
浅野 とし子
草野 ゆたか
益子 春子
雨宮 文枝
高野 祝子
宇佐美 和子
大森 満

【短歌】白鳥短歌会

突然に翼打ち振る白鳥の立てるしぶきに鴨らたじろぐ
潮の香をかきつつ日中湯に入れば胃の腑の鯨欠伸ばす
おちこちに野焼きの煙立つ夕べ風のゆく方にかたむきつつ
ダイケアの迎いの車去り行き解けゆく雪をじつと見てをり
飽きないね孫のおしゃべりその仕草あのねあのねの辿々しさも
手入れずの竹の林を間伐す睦月の陽射しすくすくとあり
梅ヶ枝にかかる半月しらじらと夕べの影の赤味増しあり
夢に出て吾を見詰むる胤文さんそちらの国に梅咲きましたか
露味増は春の馳走と自慢する母の一品夕餉に添えぬ

草野 豊
加藤 要
池田 宗美
夷針 利理子
大森 勝代
中崎 美登利
大森 満
仲沢 照美
赤塚 満夫

はい 那珂市消費生活センターです

—5月は消費者月間です—

平成23年統一テーマ
《地域で広げよう消費者の安全・安心》
消費生活に関する知識を深めましょう！



災害に便乗した悪質商法に注意！

大規模な地震の後には、災害に便乗した点検商法やかたり商法などの悪質商法が横行します。手口はさまざまであり、今後被害が広がる可能性がありますので、ご注意ください。

◆義援金詐欺が疑われる事例

- 市役所や福祉団体等を名乗り、自宅を訪問したり、銀行口座に振り込む依頼の電話やはがき等で義援金名目のお金を求める
- 「カニを買わないか、売上金の一部を義援金にする」という電話勧誘があった
- 義援金を募集するメールが届いたが、リンク先が実際はアダルトサイトだった

【アドバイス】

- 公的機関が、電話や訪問で義援金を求めることはありません
- 義援金は、募っている団体の活動状況や用途を確認し、納得した上で寄付しましょう
- 口座に振り込むときは、振込先の名義をよく確認しましょう

◆便乗商法（点検商法・かたり商法等）の事例

- 「地震で瓦が落ちているので、すぐ修理が必要だ」と業者が勧誘に訪れ、不安になって契約してしまった
- 「行政から補助金が出る」と言われ、震災後のリフォーム工事を勧誘された
- 公的機関を思わせる名称で「家屋の耐震診断をします」というチラシ広告を配布して勧誘され、高額な契約をさせられた
- 「何か困っていることはありませんか」などと、公的機関やボランティアを装い、頼んだ後で法外な料金を請求された
- 電力会社を名乗り、「地震の点検」といって訪問し、修理と称して高額な請求をされた

【アドバイス】

- その場ですぐに契約してはいけません。頼んでもいないのに押しつけてきて、しつこく勧誘する業者には特に注意が必要です
- 公的な制度については、業者の説明をうのみにせず、必ず公的機関に問い合わせ、確認しましょう
- 契約する前には、数社から見積を取り、よく検討しましょう

ここに紹介した事例はほんの一例です。他にもさまざまな手口があるので注意しましょう。
被害に遭いそうになったり、被害に遭ってしまった際には、すぐに消費生活センターに相談してください。

問い合わせ 那珂市消費生活センター
☎298-1111 (内線118)

◆広報なか4月号に掲載を予定しておりましたが、はじめてのたんじょうびについては、広報なか4月号特集のために掲載ができませんでした。今回発行しました広報なか5月号において2か月分掲載させていただきます。

明るく元気な女の子になってね



さくら
川口 桜ちゃん
父・誠さん 母・可奈子さん (鴻巣)
3/9
生まれ

心優しく
元気な女の子に育ってね



みゆ
佐川心優ちゃん
父・正廣さん 母・雅子さん (本米崎)
3/14
生まれ

元気いっぱい
のびのび育ってね!



さえ
加藤 冴ちゃん
父・進太郎さん 母・夏さん (菅谷)
3/6
生まれ

元気いっぱいの
優しい子になってね



ゆうせい
川島優成くん
父・正信さん 母・衣美さん (南酒出)
2/16
生まれ

まっすぐ伸び伸び育ってね



かつら
鴨下 桂ちゃん
父・真吾さん 母・睦美さん (菅谷)
2/7
生まれ

健康で優しい子になってね



まさひで
櫻井正秀くん
父・寧さん 母・敏子さん (菅谷)
2/25
生まれ

HAPPY BIRTHDAY!!



はじめてのたんじょうび

—ご家族からのメッセージ—



ヘルスメイトさんが作る
健康料理



やさしいっぱい生春巻き

※レシピは15ページに記載

表紙の裏側

厳しい寒さも和らぎ、春の陽気の到来とともに、今年も八重桜の花が、見事に静峰ふると公園に咲き誇りました。

例年と変わらぬ美しい姿を披露した八重桜の華やかな色彩は、復興へ向けて進む那珂市を元気づけてくれています。

〔4月25日〕